

日本共産党 区議会議員



石田ちひろ

日本共産党品川議会控室 TEL 03-5742-6818
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2023年
ちひろニュース新年号

区民の願いが届く品川区へ

新たな年を迎えました。今年の4月
は区議会議員選挙が行われます。命・
暮らし・平和を守る政治を品川から。
引き続き皆さんと力を合わせて頑張り
ます。

区議会へ送って
いただいて12年、
皆さんと実現に向
けて様々な声をあげ
てきました。



本会議で一般質問

実現してきました

南品川に公衆浴場を

銭湯が営業困難で次々と閉じる中、
南品川にはとうとう銭湯が一軒も無く
なり、「家の風呂にひとりで入るのは
不安」「コミュニティの場がなくなった」
など様々な声が寄せられ、南品川に公衆
浴場設置を求め、皆さんと声を上げて
きました。運動が力になり、南品川シ
ルバーセンターに入浴施設が設置され
ました。

新馬場駅南口にエレベーターを

住民の方からの
「新馬場駅南口に
エレベーターを設
置してほしい」と
の声に応え、請願
署名や京急本社へ
の要求行動を行っ
てきました。エレ
ベーターと合わせ
バリアフリー化も求めた
結果、誰でもトイレの設
置やエスカラーターの稼
働時間の拡大など実現。
引き続きエレベーター設
置を求めます。



新馬場駅南口の誰でもトイレ

成人歯科健診対象拡大

歯科衛生士の経験を活かし、品川区
の40歳からの成人歯科健診を20歳か
らに対象拡大させました。「歯なんて
磨いてればいいんだ」というヤジも飛
ぶ中、「歯の健康は全身の健康に影響
する」ことを粘り強く訴え続け、実現
させました。



新馬場駅南口にエレベーター設置を求める

特養ホームの増設

品川区は2

000年に「特養ホーム建てない」という方針を決めたため、多くの高齢者が行き場



をなくし、増設を求め声を上げ続けてきました。2011年、運動に押され、特養ホーム建設へと方針を転換させ、増設が進んでいます。

しかしまだまだ足りません。住み慣れた品川で安心して老後を過ごしたいとの願い実現へ待機者ゼロへ、頑張り

補聴器購入費助成制度実施へ

これまで区民から8回の請願・陳情が区議会へ出され補聴器購入費への助成制度

が求められてきました。共産党の議会論戦と、粘り強い運動が力となり、いよいよ今年度実施となります。助成額や制度内容の充実を引き続き求めます。

実現へさらに力を合わせます

羽田新ルートは撤回

多くの区民が反対する中、羽田新ルートが強行される3年。今も多くの皆さんが反対の声を上げ続けています。

固定

化回避
検討会
が行わ
れてい
ますが、
いくら
検討し
ても、



大井町駅での毎週宣伝

今の滑走路を変えない限り品川の上空は必ず飛ぶのが羽田新ルートです。品川上空を飛び限り、騒音・大気汚染・落下物事故・墜落事故をなくすことは出来ません。撤回こそ区民の願いです。

住民追い出す超高層再開発は中止を

住み続けたいと願う住民を追い出して進める超高層再開発への税金投入額&建設棟数は、23区でダントツのトップクラス。ここで大儲けする大企業。区民には苦しみを強い

ながら、大企業の儲けを優先させる区政は転換を。

これ以上の超高層再開発は必要



山添参議院と再開発懇談会

ない！さらに皆さんと声を上げます。

命・暮らし・平和を守る

岸田自公政権は、敵基地攻撃能力を保有し、軍事拡大にこれまでとは桁違いの予算を投入しようとしています。しかも財源は国民への増税です。

「コロナや物価高騰で、暮らしが押しつぶされている今、さらなる増税は許されません。大増税で戦争へ突き進むことは誰も望んでいません。『今こそ憲法を活かし、本気の平和外交こそ』と求めています。

国の悪政から命と暮らしを守り、23区で最低の品川の福祉は抜本改善へ。皆さんと、区民の願いが届く区政へ、さらに力を合わせて頑張ります。